

# 東日本大震災復興支援 第52回男子全日本教員バスケットボール選手権大会 (第70回国民体育大会バスケットボール競技リハーサル大会)

男子準々決勝  
主審 早崎 康祐  
副審 片嶋 祥平

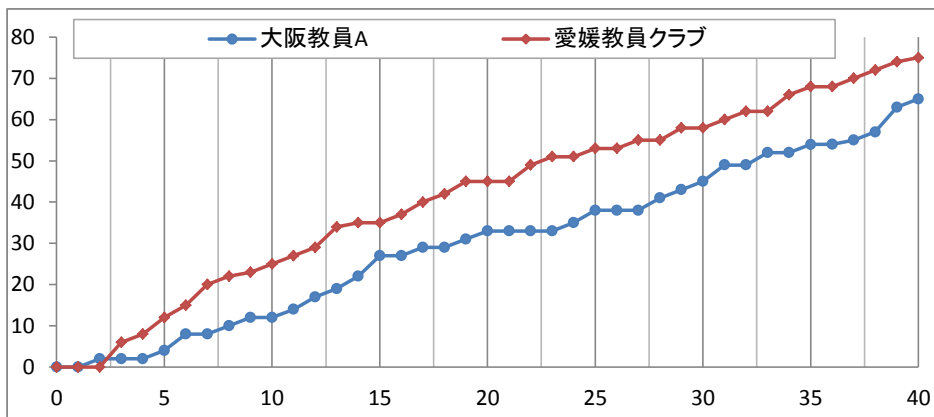
大阪教員A 65  
(大阪府) ●

12	—	25
21	—	20
12	—	13
20	—	17
—		

75 愛媛教員クラブ  
○ (愛媛県)



No. 13C-3 日時: 2014年8月13日(水) 13:20 会場: 和歌山ビッグホエールCコート



### 大阪教員A

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
2	高田 真宏	0	0	0	0	1	1	0
6	* 下川路 深志 (C)	9	1	3	0	2	0	0
9	暮部 隼人	-	-	-	-	-	-	-
12	矢倉 亮	4	0	2	0	4	4	3
13	浜口 翼	13	0	6	1	2	12	0
21	岩崎 孝次	2	0	1	0	0	0	0
23	藤田 景一	8	2	1	0	1	0	0
28	菅原 良太	-	-	-	-	-	-	-
44	西岡 良浩	-	-	-	-	-	-	-
45	* 内田 裕一	2	0	1	0	2	2	2
60	* 山内 隆博	5	1	1	0	1	3	6
70	* 西寺 孝仁	22	3	5	3	2	7	5
95	* 石井 基仁	0	0	0	0	3	6	4
コーチ 宮浦 陽子								
合計		65	7	20	4	18	35	20

### 愛媛教員クラブ

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
1	岡田 健介	-	-	-	-	-	-	-
4	岩井 仁志	12	2	3	0	1	1	0
5	岩田 翔	-	-	-	-	-	-	-
6	* 門田 晋也	4	0	2	0	3	7	0
8	水崎 一良	5	0	1	3	0	5	0
11	* 永井 聖太 (C)	16	0	7	2	4	10	8
12	* 池松 健彦	9	2	1	1	1	2	4
13	* 吉田 知之	13	1	4	2	3	3	6
14	西岡 大輔	0	0	0	0	1	0	0
17	鈴木 道正	8	0	4	0	0	4	2
18	薦田 侑二郎	-	-	-	-	-	-	-
19	* 小笠原 淳	2	0	1	0	1	6	5
20	曾根 孝平	0	0	0	0	0	0	0
21	川中 正成	-	-	-	-	-	-	-
27	井上 大輔	6	1	1	1	1	2	0
コーチ 川中 正成								
合計		75	6	24	9	15	40	25

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

### 戦評

準々決勝、大阪教員A対愛媛教員クラブ。大阪ゾーン、愛媛マンツーマンでスタート。立ち上がり、両チームともにシュートがリングに嫌われ、得点が入らない。開始2分、大阪#6のシュート、愛媛#12の連続3Pが決まり得点が動き出す。愛媛はパスカットからの速攻、3Pと得点を重ねる。一方、大阪はチームファウルを5つもらうも、上手く活かせず得点に伸び悩む。12-25愛媛のリードで1ピリオド終了。2ピリオド、大阪は#13、#70を中心に点数を重ねるが、愛媛も#4、#11、#17を中心に応戦。大きく点差が動かないまま33-45愛媛のリードで前半終了。  
3ピリオド愛媛はパスカットからの#13の速攻から得点を離しにかかる。大阪は愛媛の厳しいディフェンスを崩し切れず、開始4分間得点できない時間が続くが、#13の得点をきっかけにゴールが決まりだす。両チーム譲らぬ攻防の末58-45愛媛のリードで3ピリオド終了。4ピリオド、13点差を追いかける大阪は#70のミドルシュートで先制、#45のポストプレイで点数を重ね追いつけをはかる。しかし愛媛もしっかりと得点を決め、追いつけを許さない。残り時間4分、大阪はタイムアウト後にマンツーマンにディフェンスを切り替え活路を見出そうとするが、愛媛は巧みにパスをさばき対応。終盤、大阪#70、#6の連続3Pが決まり、一時9点差にまで詰め寄るが、それ以降点差を詰めるには至らず愛媛が準決勝に駒を進めた。  
1ピリオドでの点差を見事守りきった愛媛が勝利をつかんだ。

記載者 合田 直人 (所属) 和歌山県バスケットボール協会